



はかり製造

航空機づくりの技術を生かした 「はかり」をつくる会社です

大和製衡株式会社

所在地／明石市茶園場町5-22 TEL.078-918-5511 <https://www.yamato-scale.co.jp/>
創業／1920(大正9)年2月 従業員数／1,200名(連結／2025年3月現在)



もっと、くわしく
みてみよう!

しよくばけんがくかのう
職場見学可能です

私たちの仕事

私たちは、航空機などさまざまな機械をつくる会社として100年以上前にスタートしました。その中で「はかり」をつくっていた部門が独立して、大和製衡になりました。高度な技術力でさまざまな「はかり」をつくり続け、今では国内だけでなく海外の100か国以上に「はかり」を出荷しています。みなさんの身の周りでも、私たちの「はかり」がたくさん使われています。



▲職場見学は相談に応じます

「はかり」の役割とは?

人びとの生活を正しい計量で守る

たとえばスーパーなどで販売されている商品は、同じ金額を支払った人たちが平等に同じ量を得られるよう計量して袋詰めされています。正しくはかることで、私たちの生活が守られています。



ものの重さを知りたいときに使う「はかり」



品物の重さや体重などを調べるために使います。写真の緑色の「はかり」は、みなさんの生活の中でよく目にする「機械式上皿はかり みどりのハカリ」です。

決められた重さにしたいときに使う「はかり」



袋詰めにした野菜やお菓子のように、どの袋も同じ重さにそろえるために使います。はかるものの大きさや種類によって、さまざまな形や機能を持った「はかり」があります。

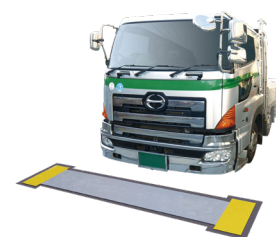


? 身の周りにはどんな「はかり」があるの?

小さなものから大きなものまで

「はかり」の中には、見えない場所に隠れているものや、重さ以外の数値をはかるものなどがあります。みなさんの生活に密着している「はかり」の一部を見てみましょう。

軸重計 (トラックスケール)



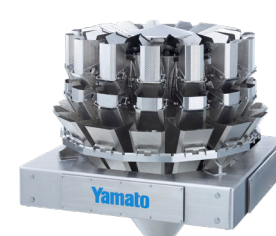
高速道路の地面に埋めこまれている「はかり」です。道路を走るトラックの荷物の重さやかたよりなどがわかり、事故を防ぐのに役立っています。

フィッシュアナライザ™



魚の鮮度(どれだけ新鮮か)や脂肪率(どれだけ脂肪がついているか)をはかります。漁業や水産業などで活用されています。

データウェイ™



お菓子や野菜を袋詰めするために、決められた重さになるよう自動で計量するはかりです。くっつきやすいものなど特殊な食材にも対応でき、はかるものによって約100種類のモデルがあります。

オートチェッカ



袋詰めされた商品が決められた重さを満たしているか確認し、不良品がないかも検査します。似たような製品と比べて、はかるスピードが速く、正確さも高いのが特徴です。

はたら ひと こえ 働く人の声

仕事のやりがいを感じてみました。



海外自動機器営業課 主任
松本 史子さん

食にかかわる「はかり」を海外のお客さまに売っています。国によってさまざまな食事情があるのを知れるので、とても楽しいです。



産機製造課 課長
上山 忠臣さん

製品をつくる部門で、スタッフや品質の管理をしています。若いスタッフが新しいことや難しいことに挑戦する姿を見るのがやりがいです。



一般機器開発課
外宮 大樹さん

「これに近く、使いやすいように」と考えながら「はかり」を設計しています。お客さまからその点をほめてもらえる、うれしくなります。